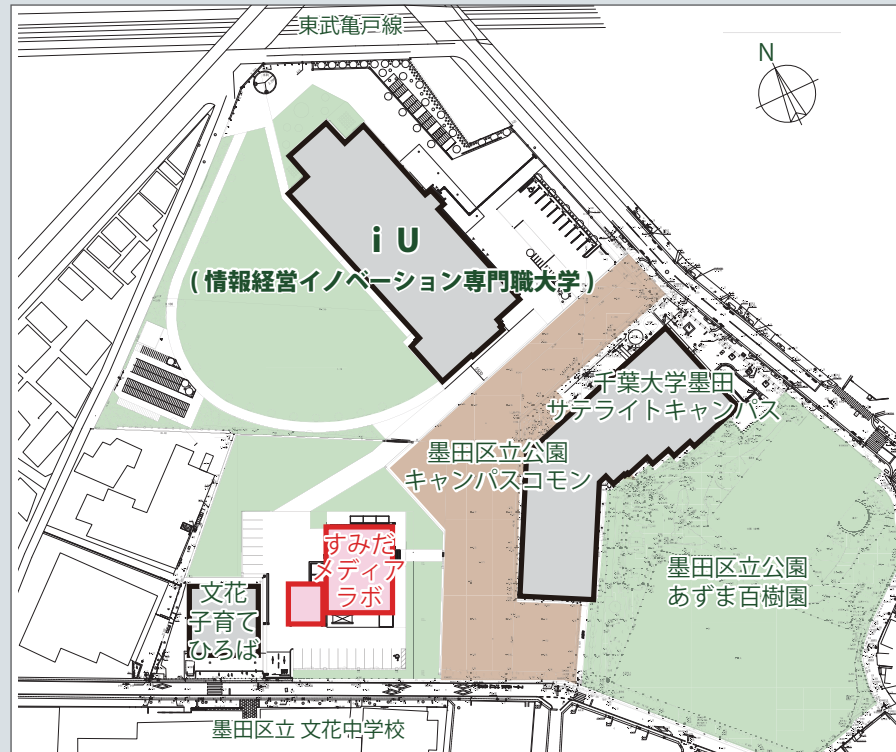


Sumida Media Labo.

多彩なコンテンツ制作に対応する本格的なスタジオが誕生

すみだメディアラボの完成により大学整備用地街区の特徴あるまちづくりが進んでいます



- 2022年3月「すみだメディアラボ」が完成しました。
- 先行するiU(情報経営イノベーション専門職大学)と千葉大学の整備と共に、特徴あるまちづくりが進んでいます。



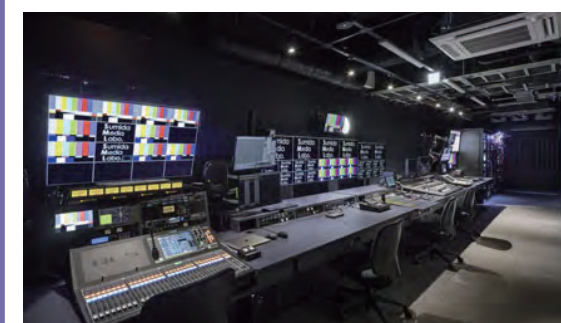
- すみだメディアラボはスタジオを中心とした施設です。
- 大きく壁面に表示したロゴは、「S・M・L」のサイズ表記をイメージさせるものとなりました。そのデザインはサイズにとられない、自由な創造拠点となることにつながればと考えました。
- 建築主：学校法人電子学園
設計施工者：大成建設株式会社
運営者：すみだメディアラボ

ルーム (全4室) 2F

- デザインを変えた4つのルームです。
- 出演者控室や製作打合せの他、収録可能な多目的ルームを4つ用意。化粧台もあります。



調整室 2F



屋上テラス RF

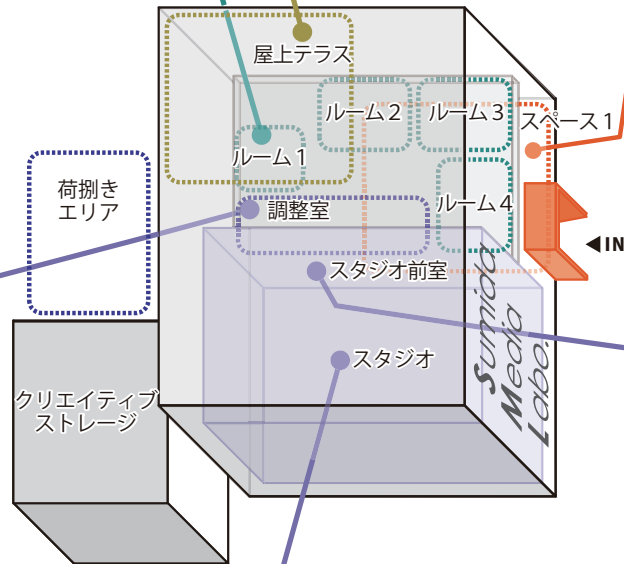


- 収録可能な屋上テラスです。
- スカイツリーが一望できます。

スペース1 1F



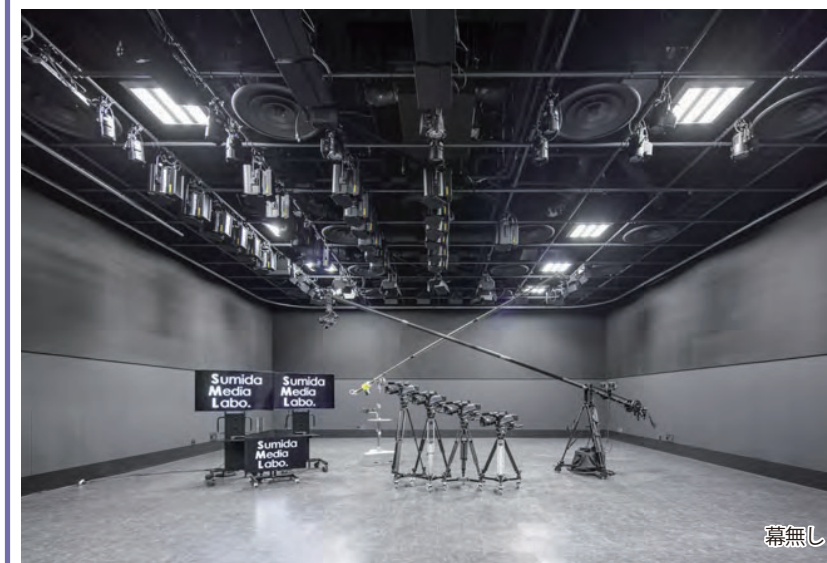
- エントランスロビーを「スペース1」としました。前庭とつながり、インテリアは天然木を取り入れた開放的なスペースです。
- 打合せ、軽作業、収録も可能なラボの核となるスペースです。
- ドリンクコーナーとなるキッチンも完備します。



スタジオ前室 1F



スタジオ 1F



- 200㎡60坪の本格的なスタジオ。全面黒で統一された黒い箱にカーテンレールによる Horizont 幕、クロマキー幕を敷設しました。(平面形状 16.93m×11.85m)
- グリッドレベル 4.7m、固定グリッドバトンピッチ 1.2m。

